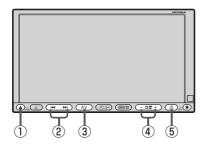
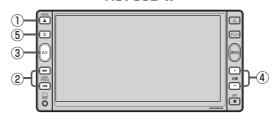
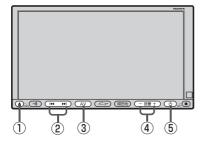
HS709D-A
HS709D-W
HS309-A
HS309-W

☆印：HS709D-A／HS709D-W
★印：HS309-A／HS309-W

各部の名称とはたらき

HS709D-A

HS709D-W

HS309-A

HS309-W

HS709D-A／HS709D-W

CDモードTOP画面（詳細表示時(例)）

HS309-A／HS309-W

CDモードTOP画面（詳細表示時(例)）

① [▲]ボタン（OPEN）

パネルをオープンさせて、ディスクを入れる／取り出すときに使用します。

② [⏮／⏭]ボタン／
[⏮] [⏭]ボタン（トラック）

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し（⏮）／早送り（⏭）します。
（90、91ページ）

③ [AV]ボタン◎

- AV SOURCE画面を表示します。

※ナビゲーション画面／Radio／SD／USB／AUX／VTR／MUSIC STOCKER／TV／Bluetooth Audio／Photo／iPodモードからCDモードに切り替えるときに使用します。

④ [－音量＋]ボタン／[＋] [－]ボタン（音量）

音量の増減を調整します。
－：音量を下げます。　＋：音量を上げます。

⑤ [⏻]ボタン（AV電源）

- AV電源をON／OFFします。
- 2秒以上の長押しで画面を消します。（23ページ）

⑥ [詳細]ボタン

トラックの詳細情報を表示します。（86ページ）

⑦ [トラック]ボタン

トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。（94ページ）

⑧ [切替]ボタン☆

壁紙を表示させて音楽を聞くことができます。（491ページ）

⑨ [●録音]ボタン

録音方法選択画面を表示します。（88ページ）

⑩ [再生モード]ボタン

リピート／ランダム／スキャン再生の選択をすることができます。（92、93ページ）

⑪ [オンライン検索]ボタン☆

オンラインのGracenote音楽認識サービスからCDのタイトル情報を取得することができます。（95ページ）

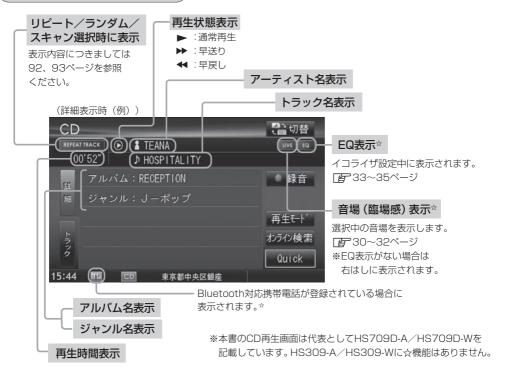
⑫ [Quick]ボタン

Quick MENUを使用することができます。（490ページ）

アドバイス

- ＊1印：録音（REC）中は操作できません。
- 録音（REC）中はCD録音画面に[録音中止]ボタンが表示されます。タッチすると録音（REC）を中止します。
- 1枚のディスクに音楽トラックとMP3／WMAデータが混在する場合はMP3／WMAデータは再生しません。
- ◎印：AV SOURCE画面のモードは型式によって異なります。☞18、20ページ参照
- ☆印：HS709D-A／HS709D-Wの場合

表示部(再生画面)について

※本書のCD再生画面は代表としてHS709D-A/HS709D-Wを記載しています。HS309-A/HS309-Wに☆機能はありません。

アドバイス

- 詳細表示のとき、トラック名/アーティスト名/アルバム名の最大表示文字数は全角32(半角64)文字です。(本機は漢字・ひらがな・カタカナ対応しています。)
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名(トラック名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- DISC内のCD-TEXT情報と、Gracenoteデータベースの検索結果によって再生時の表示は以下の様になります。
  - ・DISCにCD-TEXT情報があれば、トラック名/アーティスト名/アルバム名はCD-TEXTが優先して表示されます。ジャンルは空欄となります。
  - ・CD-TEXTが無い場合でGracenoteデータベースにヒットしている場合は、Gracenoteデータベースのトラック名/アーティスト名が表示されます。
  - ・DISCにCD-TEXTも無くGracenoteデータベースにもヒットしなければ、トラック名/アーティスト名/アルバム名は全て"No Title"と表示されます。
  - ・本機へ録音(REC)されるタイトル情報はGracenoteデータベースにヒットしている場合のみであり、CD-TEXT情報は反映されません。
  - ・CD再生中のリスト表示はGracenoteデータベースにヒットしている場合にトラック名がリスト表示されます。DISCにCD-TEXTがある場合はCD-TEXTが優先してリスト表示されます。どちらの情報もない場合はトラック名に全て"TRACK1…"と表示され、タイトル表示されません。

  ※市販されている音楽CDの大多数にはCD-TEXT情報は入っていません。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名の表示が実際と異なって表示される場合があります。

CDを聞く

■ ディスク未挿入の場合

1 **パネルの［▲］ボタン（OPEN）を押す。**

：ディスプレイが開きます。

> **アドバイス**
> - CDディスクの印刷面を下にして入れるとディスクを認識しません。必ず印刷面を上にして挿入してください。
> - ディスク挿入口やパネルにつきまして詳しくは別冊の日産オリジナルナビゲーション（詳細版）☞37、44、45ページを参照ください。

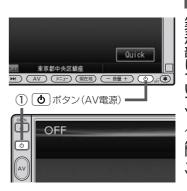
2 **ディスク挿入口にCDを挿入する。**

：自動でディスプレイが閉じ、CDの再生を始めます。

■ 他のモード画面を表示している場合

□ CDモード画面でAV電源OFFにしていた場合

①パネルの［⏻］ボタン（AV電源）を押す。

：前回のつづきからCDの再生を始めます。

□ ナビゲーション画面またはCDモード以外のモード画面の場合（OFF含む）

①パネルの［AV］ボタンを押す。

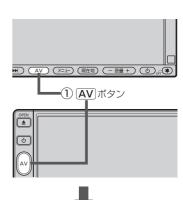
：AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。

＊：前回最後に選択していたモード画面（OFF含む）

②画面の［CD］ボタンをタッチする。

：CDの再生を始めます。

AV SOURCE画面（例）

CD 〔表示部について〕／〔聞く〕

CDプレーヤーを使う(3)

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

「音量を調整する」24ページ／「映像の調整のしかた」25～27ページ
「オーディオの調整をする」30～41ページ

アドバイス

CDの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。
「音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」22ページ

MUSIC STOCKER PRO☆／MUSIC STOCKER★(本機)へ録音する

お好みの曲を本機へ録音することができます。

1 CDモード画面で ●録音 ボタンをタッチする。

：録音方法選択画面が表示されます。

2 録音モード
(マッハリッピング ／ 追っかけ)、
録音方法(全曲録音 ／ 選択曲録音)、
録音音質(高音質モード ／ 標準モード)を
選択し、 録音開始 ボタンをタッチする。

「音楽CDを録音する」48～50ページ

録音方法選択画面

アドバイス

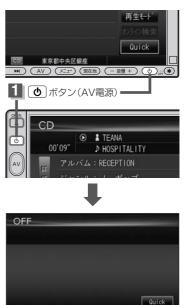
- MUSIC STOCKER PRO☆／MUSIC STOCKER★に録音(REC)すれば車内がCDであふれることもなく、ディスクの交換の手間も省け便利です。MUSIC STOCKER PRO☆／MUSIC STOCKER★へ録音した曲は、再生選択や削除などの編集も可能です。さらに録音モード(録音速度)にはマッハリッピング(高速録音)と追っかけがあります。
「音楽CDを録音する」46～51ページ
「MUSIC STOCKERを使う」118～157ページ
※音楽CD以外(MP3／WMAなど)は録音(REC)できません。
- 本機の録音方法(初期)は 手動録音 に設定されていますが、 自動録音 に設定した場合、未録音のCDを挿入すると再生と同時にMUSIC STOCKER PRO☆／MUSIC STOCKER★(本機)へ自動で追っかけで録音を開始します。(録音を停止させるには録音画面で 録音中止 ボタンをタッチしてください。また、マッハリッピングで録音(高速録音)をする場合も、 録音中止 ボタンをタッチしていったん追っかけでの録音を止めてから各操作をしてください。) 「音楽CDの録音方法(手動／自動)を選択する」44、45ページ

☆印：HS709D-A／HS709D-W、★印：HS309-A／HS309-W

CDモードを終了する

1 パネルの ⏻ ボタン(AV電源)を押す。

：画面に“OFF”と表示されCDの再生を止めます。

※CDの再生を止めても録音中の場合、録音は継続されます。

CDを取り出す

1 パネルの ▲ ボタン(OPEN)を押す。

：ディスプレイが自動で開きます。

2 パネルの ▲ ボタン(DVD／CDイジェクト)を押す。

：CDがディスク挿入口より出てきます。

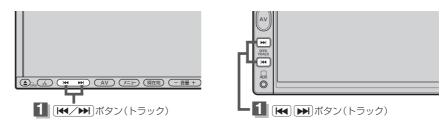
アドバイス

- CDを取り出して再度再生を始めると、ディスクの最初の曲の頭から再生が始まります。
  ※再生中にACCを変更した場合は、次にACCをONにすると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
  ※ ▲ ボタン(DVD/CDイジェクト)を押した後、ディスクをそのままにしておくと、ディスク保護のため約10秒後に自動的にディスクを本機に引き込み、再生を開始します。

CDプレーヤーを使う(4)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す／進める)

1 パネルの ⏮／⏭ ／ ⏮ ⏭ ボタン(トラック)を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

■ **前のトラックに戻る場合**

⏮ボタンを2回押す。*
※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

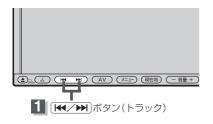
■ **次のトラックに進む場合**

⏭ボタンを押す。

アドバイス

- 画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。
  ☞「トラックリストより好きなトラックを選び再生させる」94ページ
- 録音(REC)中トラックを戻す／進めることは操作できません。
- ＊；トラック再生開始3秒以内に押した場合は、前のトラックの頭に戻ります。

早戻し／早送りをする

1 パネルの[⏮／⏭]／[⏮][⏭]ボタン（トラック）を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

■ 早戻しで戻る場合

⏮ボタンを押し続ける。

■ 早送りで進む場合

⏭ボタンを押し続ける。

再生状態表示
▶：通常再生
▶▶：早送り
◀◀：早戻し

アドバイス

- それぞれのボタンから手を離したところで通常再生を始めます。
- 録音（REC）中の早戻し／早送りはできません。

CDプレーヤーを使う(5)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

再生モードを選択する(リピート/ランダム/スキャン再生)

再生モード(リピート/ランダム/スキャン)を選択することができます。

1 画面の 再生モード ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

CDモード TOP画面(例)

手順 2 で選択した再生モードがマーク表示されます。

2 再生したいモード(リピート / ランダム / スキャン ボタン)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① リピート ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

再生モード
リピートトラック
リピート
ランダム
スキャン
閉じる

選択中の再生モードの状態を表示　選択時点灯

：表示灯点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

● リピート ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックのリピート再生

(表示灯点灯/TOP画面で REPEAT TRACK マーク表示有)

↓

通常再生(リピート解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① ランダム ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

選択中の再生モードの状態を表示

選択時点灯

：表示灯点灯し、ディスク内の曲を順序不同再生します。

● ランダム ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

ディスク内の曲をランダム再生

(表示灯点灯/TOP画面で RANDOM マーク表示有)

↓

通常再生(ランダム解除)

(表示灯消灯/マーク表示無)

アドバイス

ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面

選択中の再生モードの状態を表示　選択時点灯

：表示灯点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

● **スキャン** ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

(表示灯消灯／マーク表示無)

設定を終わるには…
画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。

- 録音(REC)中は操作できません。
- マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

CDプレーヤーを使う(6)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

トラックを一覧表示させ、再生させることができます。

1 画面の トラック ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

CDモード TOP画面(詳細表示(例))

アドバイス

CDモード TOP画面は選択するボタン(詳細 ／ トラック)によって詳細表示／トラックリスト表示となります。

CDモード TOP画面(例)

詳細表示

トラック ボタンタッチ→

←詳細 ボタンタッチ

CDモード TOP画面(例)

トラックリスト表示

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 1 を省略することができます。

2 再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

CDモード TOP画面(トラックリスト表示時(例))

▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

アドバイス

トラックリストについて

- CD-TEXT情報またはGracenoteデータベースタイトル情報が表示されます。
- タイトル情報がない場合は、TRACK1、TRACK2、TRACK3……と表示されます。
- TOP画面を詳細表示に戻したい場合は 詳細 ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

オンライン検索をする☆

☆印：HS709D-A／HS709D-W

タイトル情報が正しく表示されないとき、Bluetooth対応の携帯電話を使って、オンラインのGracenote音楽認識サービスからCDのタイトル情報を取得することができます。

Bluetooth®

BluetoothおよびBluetoothロゴは、米国Bluetooth SIG. Incの登録商標です。

1 画面の オンライン検索 ボタンをタッチする。

CDモード TOP画面（詳細表示（例））

：オンライン検索が開始され携帯が自動でGracenote音楽認識サービス（サイト）にアクセスし、タイトル情報を取得します。

※取得を止める場合は、メッセージ表示中に画面の 中止 ボタンをタッチしてください。

（例）

：今までの情報は正しいタイトル情報に上書きされます。

アドバイス

- オンライン検索をするにはBluetooth対応の携帯電話を本機のハンズフリーに登録しておく必要があります。
  「携帯電話を登録する」455～457ページ
- 携帯電話からタイトル情報を取得するには、通信料金がかかります。また、通信事業者によってはインターネット接続サービス利用料金が請求される場合があります。
- 情報のデータ量や電波状況によっては、ダウンロードに時間がかかる場合があります。
- 情報の取得が終了すると、電話回線は自動的に切断されます。
- データをダウンロード中に通信が途切れた場合には、再度データを取得していただくことになります。通信が中断された場合でも、携帯電話の通信・通話料金は加算されます。
- 必ずしも正しいタイトル情報が表示されるわけではありません。該当する情報が取得できない場合もあります。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com/）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。